



## 詳細篇「その他の取組について」



蛇口をこまめにしめよう

チーム・マイナス6%



ふんわりアクセル  
「eスタート」をしよう

チーム・マイナス6%

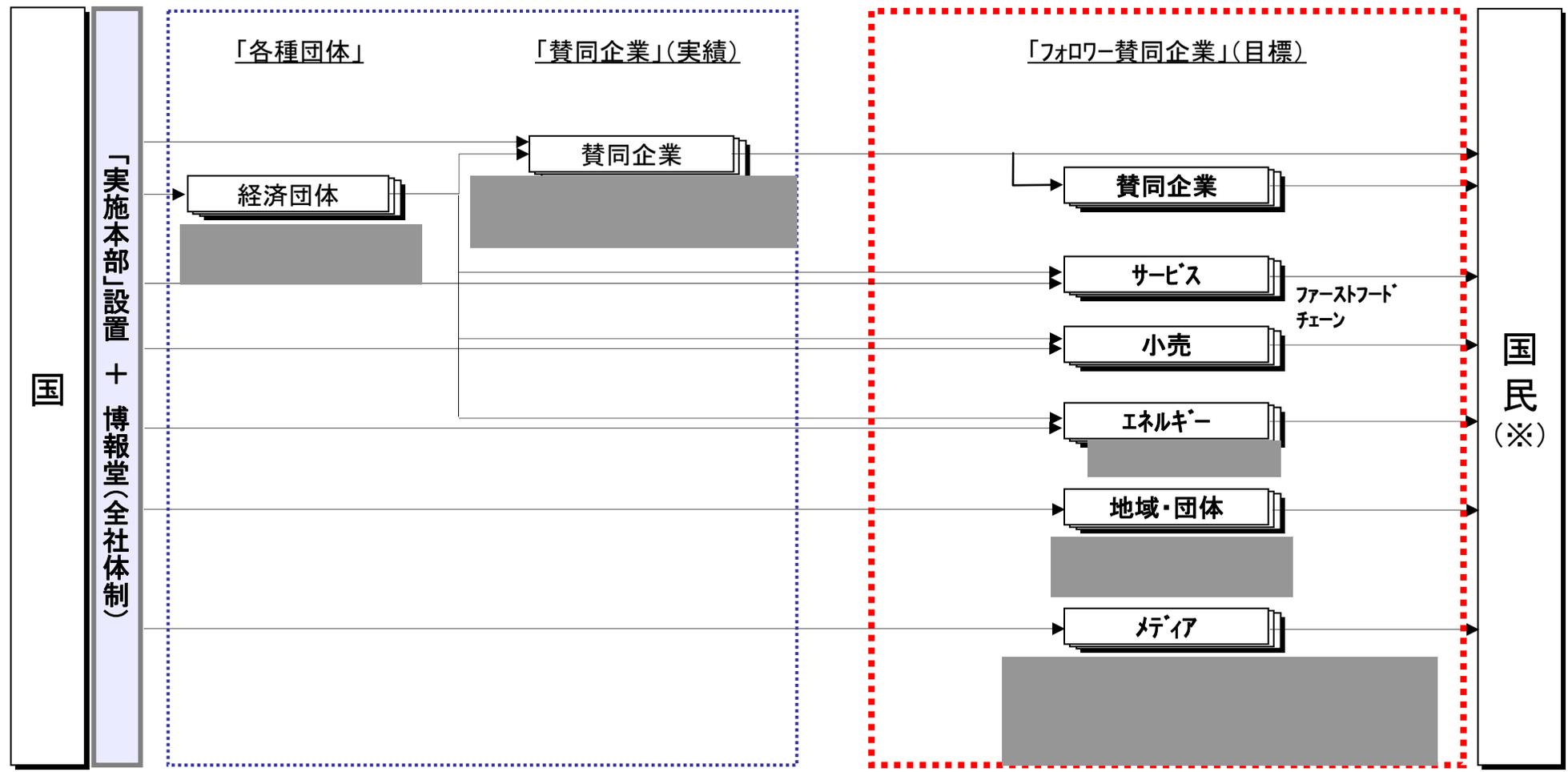


コンセントからこまめに抜こう

チーム・マイナス6%

# その他取組における連携企業・団体の拡大

取組2、3、6では消費者のタッチポイントに近いサービス、小売業等を通して、消費者への温暖化防止行動の啓発を行います。



※ターゲットについてはイ(計画詳細の個別施策を参照

平成18年度前期迄に展開した領域
平成18年度後期までに既に連携準備のできている業界

# 「その他の取組」: および現時点での進捗状況

凡例 ◎: 企画詳細内容検討中  
 ○: 協力依頼済  
 △: 交渉準備中

			平成18年度						平成19年度						
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
取組2・3・6 主要マイルストーン															
施策	連携先	進捗状況													
環境省主体事業(食水)															
タイアップ 連合広告事業															
連携事業															
① 「水道利用を通じて温暖化を考えるチーム」を結成		△	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">①</span>												
② [ ] エコドライブ宣言」との連携	小売店 ファーストフード レジャー施設	△	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">②</span>												
③ 運輸会社をキードライバーにした気づき	トラック協会 運輸各社	○	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">③</span>												
④ 時差出勤による渋滞の緩和	地方都市企業 工場	△	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">④</span>												
⑤ お米をおいしく食べよう運動	小売 ガス会社 料理教室 料理雑誌	△	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">⑤</span>												
パブリシティ	⑤ [ ] の活用	△	交渉も含めた準備期間 <span style="float: right;">⑥</span>												

賛同企業  
と連携

## 「水道利用を通じて温暖化を考えるチーム」を結成

チームプレイヤー

■ その他の賛同企業

ターゲット

ファミリー

共感ポイント

エネルギーの大切さを感じること

アクション

ガス会社、水道局、集合住宅など、水の移動に関してエネルギーを使っていることを訴求できる企業・団体がチームを結成し、ネーミングや共通メッセージを開発し、それぞれのタッチポイントでの表示を実施。

レスポンス  
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加  
CO<sub>2</sub>削減

「節水」=水不足

「水」は移動させないと使えない  
「水」は膨大なエネルギーが必要

賛同企業  
と連携

との連携

チームプレーヤー

小売店、ファーストフード、レジャー施設

ターゲット

ドライバー

共感ポイント

環境にいいことをすると気分も  
いいし得になるし一石二鳥

アクション

ことで、メリットを提供し、エコドライバーが徳を  
する構造を作り出す。

レスポンス  
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加  
CO<sub>2</sub>削減

- ◎大型チェーンスーパー、家電量販店
- ◎ファーストフード、ファミリーレストラン
- ◎釣具店、スキー用品店
- ◎ゴルフ場、スキー場などのレジャー施設
- ◎ガソリンスタンド・カー用品チェーン店

賛同企業  
と連携

## 運輸会社をキードライバーにした気づき

チームプレーヤー

運輸各社

ターゲット

ドライバー

共感ポイント

地球にもやさしいし、事故の防止にもつ  
ながるから一石二鳥

アクション

運輸会社にエコドライブ宣言をしてもらい、  
車体にステッカーを貼ってもらうことで、道路を  
走る一般ドライバーに気づきを与える。

さらに、エコドライブ実践企業による、エコドラ  
イブ教室を開催し、チーム員に参加を呼びか  
ける

レスポンス  
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加  
CO<sub>2</sub>削減